

令和 2 年度第 1 回作井技術委員会 議事録

作井技術委員会 事務局

開催日時: 令和 2 年 11 月 24 日(火) 15:30-17:30

開催場所: 石油資源開発株式会社 本社 1903 会議室 + Google Meet(Web 併催)

出席者: 31 名

議題 1: 新旧作井技術委員長挨拶

- INPEX 松井旧委員長、ならびに JAPEx 今里新委員長からのご挨拶。

議題 2: 作井技術委員の交代、新任

議題 3: 令和 2 年度 作井技術委員会活動計画の審議

- 以下について説明し、承認を得た。
 - 活動方針
 - 活動スケジュール
 - 活動費予算

議題 4: 令和 2 年度 学術大会の総括

- 今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、初の Web 開催となった。
- 作井シンポジウムは「廃坑・廃山 - その課題と手法」をテーマとし、4 件の発表があり、個人講演は 32 件の発表があった。尚、Web 開催となり通信トラブル等のリスクを避けるため、シンポジウムのセッションは行わず、質問は Google フォームで受付、回答を発表者から受領後、質問とともに特設サイトに掲載した。尚、特設サイトの公開期間が短かったため、公開期間後に追加の質問を別途メールにて受け付け、回答した。
 - シンポジウム視聴回数(多い順から 3 件)
 - ◇ JAPEx における廃坑作業の事例と今後に向けた取り組み(JAPEx): 103 回
 - ◇ 磐城沖プラットフォームデコミッショニングビデオ上映(INPEX): 90 回
 - ◇ 当社関連プロジェクトにおける近年の廃坑紹介(JX): 83 回
 - 個人講演視聴回数(多い順から 3 件)
 - ◇ オーストラリア、イクシスフィールドにおける大 偏距坑井への挑戦(INPEX): 98 回
 - ◇ 基礎試験「日高トラフ」掘削作業について(JAPEx): 89 回
 - ◇ 南海トラフ地震発生 帯への挑戦-1 掘削結果概要(JAMSTEC): 67 回
- 事後アンケート結果について報告

議題 5: 活動報告

- 分科会活動
 - 大水深掘削技術分科会、若手技術者交流会は、新型コロナウイルスの影響で活動無し。今後、Web 開催も視野に入れて活動を検討する。
 - 新分科会(CCS/CCUS 分科会)立ち上げについて報告
- 第 85 期第 4 回協会理事会報告
 - 会員の異動、来年度春季講演会について

特別講演:

- タイトル「海洋ごみ問題と包括的対策」
- 講演者: 宇田川 貴康 様、日本財団海洋事業部海洋チームリーダー

以上